

## 平成30年度 教育委員会 第7回定例会 議案

1 日 時 平成30年8月22日（水） 午後1時30分

2 場 所 教育委員会議室

3 議 事

第14号議案 平成31年度使用教科用図書の採択

… 1

4 閉 会



第14号議案

平成31年度使用教科用図書の採択

平成31年度使用教科用図書を別紙（別冊）のとおり採択する。

平成30年8月22日提出

静岡県教育委員会教育長

## 参考資料

(件名)

# 平成31年度使用教科用図書採択

(高校教育課 特別支援教育課)

県立高等学校、県立中学校及び県立特別支援学校で平成31年度に使用する教科用図書を以下のとおり採択する。

## 1 教科用図書採択の基本的な考え方

- (1) 県立学校の教科用図書の採択は、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第21条第6号の規定により、県教育委員会がこれを行う。
- (2) 県教育委員会は、無償措置法第14条及び同法施行令第15条の規定により、検定済教科書については、小学校用教科用図書にあつては「特別の教科 道徳」を除き、採択替えの年度に当たるため、採択替えを行う。「特別の教科 道徳」は平成30年度と同一の教科用図書を採択する。中学校用教科用図書は平成30年度と同一の教科用図書を採択する。ただし、平成33年度から全面実施される新中学校学習指導要領のうち平成31年度から先行実施される「特別の教科 道徳」は新たに採択する。
- (3) 県立特別支援学校の小学部・中学部の文部科学省著作教科書及び一般図書（特別支援学校・学級用）については、毎年採択替えができるので、各学校長からの採択希望教科用図書の内申に基づき、県教育委員会が採択する。
- (4) 県教育委員会は、各学校長からの採択希望教科用図書の内申に基づき採択を決定する。

## 2 教科用図書の選択の方法

- (1) 教科用図書の選択に当たっては、公正、慎重に行い、他の干渉や一方的傾向に左右されないようにする。
- (2) 各学校は、教科用図書選択委員会を設け、使用希望教科用図書を選択する。教科用図書選択委員会は、校長を委員長とし、各教科主任等をもって構成する。
- (3) 各学校は、平成31年度の教育課程の編成並びに児童生徒の能力、適性、進路及び履修単位等について十分な考慮を払い、明確な方針に基づいて適切な教科用図書の選択が行われるよう措置する。
- (4) 校長は、この選択に基づいて、教科ごとに選択候補の教科用図書を選定し、県立高等学校は6月25日までに、県立特別支援学校は7月9日までに県教育委員会へ内申する。提出先は、県立高等学校は総合教育センター高等学校支援課、県立特別支援学校は県教育委員会特別支援教育課とする。
- (5) 選択に当たっては、教科用図書の編著者等が関係することのないように留意する。
- (6) 県教育委員会は、この内申に基づき採択教科用図書を決定し、8月27日までに各学校長に通知する。

### 3 県立高等学校、県立中学校

#### (1) 採択方法

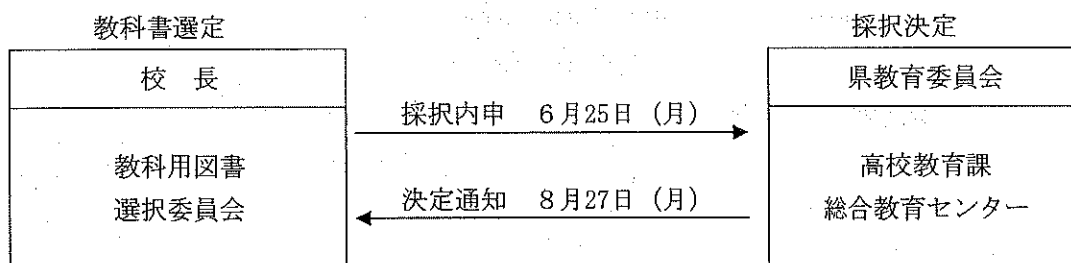
##### ア 県立高等学校

全日制課程90校（分校等5校を含む。）、定時制課程20校、通信制課程1校で使用する教科用図書を、文部科学省検定済教科書、文部科学省著作教科書の中から採択する。（学校教育法第34条第1項）

##### イ 県立中学校

無償措置法第14条及び同施行令第15条の規定により、平成27年度に採択替え（平成28年度から平成31年度まで使用）が行われており、平成31年度も同じ発行者の教科用図書を継続使用する。ただし、「特別の教科 道徳」は新たに採択する。

#### (2) 採択手順



#### (3) 採択内申の状況

採択概況は、別冊1-1「平成31年度使用教科用図書採択（案）（県立高等学校 全日制）」、別冊1-2「平成31年度使用教科用図書採択（案）（県立高等学校 定時制及び通信制の課程）」及び別紙1-3「平成31年度使用教科用図書採択（案）（県立中学校）」のとおりである。

#### (4) 採択理由の明確化について

次のとおり採択理由として4つの領域ごとに3つずつ、計12項目を示して番号で記入する。このような理由を明記することにより、各高校において慎重・公正な選択が行われるよう指導している。

#### 平成31年度使用教科書採択内申書(県立学校用)の記入方法

##### 1 購入済み教科書

2学年(年次)以上にわたり継続履修する科目において、既に購入済みの教科書には、○を記入する。

##### 2 教科書を選択した理由

すべての教科書について、以下の4つの観点ごとに該当するものをそれぞれ1つ以上選び、該当する欄に1を半角数字で記入する。

(次ページへ続く。)

〈内容〉

- ① 適切な内容が精選され、取り上げられている。
- ② 課題解決的な学習が意図されている。
- ③ 国際化、情報化、環境問題等、今日的課題に対応している。

〈組織・配列〉

- ④ 教材が系統的・発展的に組織され、他教材との関連が考慮されている。
- ⑤ 基礎・基本の理解や習得の徹底に対して配慮されている。
- ⑥ 各領域の内容の分量、配分が適切である。

〈生徒への配慮〉

- ⑦ 生徒の発達段階に教材が適している。
- ⑧ 生徒の生活経験や興味・関心に対して配慮されている。
- ⑨ 生徒が自主的・自発的な学習を進めるのに適している。

〈表現・造本〉

- ⑩ 本文、問題等について、用字・用語、図表等が正確で統一がとれている。
- ⑪ 文字の大きさ、字間、行間、書体等が適切である。
- ⑫ 印刷が鮮明で、体裁が整い、製本・装丁がしっかりしている。

#### 4 県立特別支援学校

##### (1) 採択方法

県立特別支援学校の児童生徒に給与できる教科用図書は、文部科学省検定済教科書、文部科学省著作教科書、一般図書の3種類である。

児童生徒の障害に応じ、適切な教育課程を編成し、適切な教科用図書を採択する。

##### ア 検定済教科書

###### (ア) 小学校用教科書（小学部）

義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律（以下「無償措置法」という。）第14条及び同施行令第15条の規定により、採択替えが行われる年度となっており、「特別の教科 道徳」以外の教科は新たに採択替えを行う。

「特別の教科 道徳」は平成30年度に採択した教科書用図書を継続使用する。

なお、平成32年度から、新学習指導要領となるため、来年度は全教科採択替えを行う。

###### (イ) 中学校用教科書（中学部）

無償措置法第14条及び同施行令第15条の規定により、平成27年度に採択替え（平成28年度から平成31年度まで使用）が行われており、平成31年度も同一の教科用図書を継続使用する。

なお、新中学校学習指導要領の先行実施として、「特別の教科 道徳」が平成31年度から始まることから、同教科の教科用図書を平成31年度使用教科用図書として、新たに採択することになる。

###### (ロ) 高等学校用教科書（高等部）

生徒の障害や程度に応じて採択する。

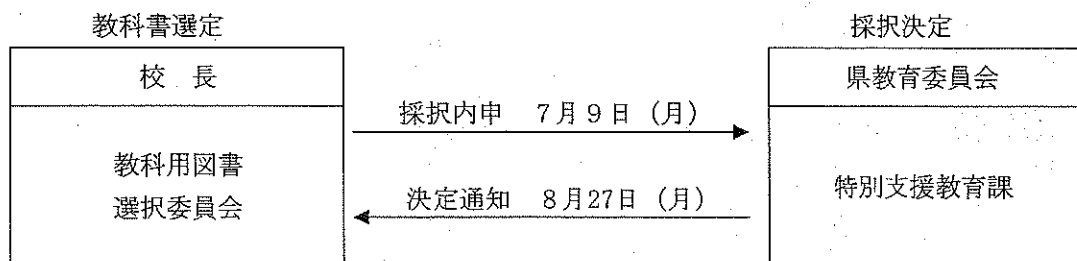
##### イ 文部科学省著作教科書

特別支援学校用（小学部、中学部）教科書目録に記載された図書から採択する。

##### ウ 学校教育法附則第9条に定める一般図書

県教育委員会が選定した一般図書一覧（平成29年度選定替え、平成30・31年度使用）の中から、児童生徒の発達段階に応じた図書を採択する。

##### (2) 採択手順



##### (3) 採択内申の状況

教科書採択概況は、別冊2「平成31年度使用教科用図書採択（案）（県立特別支援学校）」のとおりである。

平成 30・31 年度用選定一般図書一覧

☆印は、新しく選定された図書を示す。

No.	学習指導要領との関係	書名	著者(監修)	発行年コード	図書コード	発行者	規格・頁数
1	小学部(生活)	あかちゃんのおそびえほん1 ごあいさつあそび	木村 裕一	06-1	R01	借成社	変B5 P29
2	小学部(生活)	あかちゃんのおそびえほん4 ひとりであそびできるかな	木村 裕一	06-1	R04	借成社	変B5 P29
3	小学部(生活) 中学部(職業・家庭)	こどものずかんMiol0 たべもの	加藤 典康 (編集)	27-1	C10	ひかりのくに	変A4 P64
4	小学部(生活)	かばくん・くらしのえほん1 かばくんのいちにち	ひろかわ さえこ	01-1	H01	あかね書房	変B5 P32
5	小学部(生活)	かばくん・くらしのえほん2 かばくんのおかいもの	ひろかわ さえこ	01-1	H02	あかね書房	変B5 P32
6	小学部(生活)	ノントンあそぼうよ! ノントンぶらんこのせて	大友 幸子 大友 康匠	06-1	D01	借成社	規格外 P32
7	小学部(生活 国語)	202シリーズ たべもの202	秋吉 文夫 (編集)	27-1	D01	ひかりのくに	B5 P40
8 ☆	小学部(生活)	げんきをつくる食育えほん1 たべものだいすき!	吉田 隆子	07-2	K01	金の星社	規定外 P31
9 ☆	小学部(生活)	はっけんずかん のりもの 改訂版	大山 昌夫 (編修)	06-2	C03	学研	変A4 P33
10	小学部(生活) 中学部(社会)	安全のしつけ絵本(1) きをつけようね	寺岡 邦夫 寺岡 紀久子	06-1	S01	借成社	変A4 P32
11	小学部(生活) 中学部(社会 職・雑)	生活図鑑カード お店カード	公文公教育 研究所	08-1	B06	くもん出版	変B6 31枚
12 ☆	小学部(生活) 中学部(社会)	マナーやルールがどんどんわかる! みちかなマーク新装改訂版	鎌田 達也	27-1	003	ひかりのくに	規格外 P64
13	小学部(生活) 中学部(社会)	みちかながくシリーズ 町たんけん	秋山 とも子	28-1	M06	福音館書店	規格外 P40
14 ☆	小学部(生活) 中学部(社会)	ドラえもんちずかん1 にっぽんちず	小学館クリエ イティブ	12-2	C01	小学館	A4 P39
15 ☆	小学部(生活) 中学部(社会)	ドラえもんちずかん2 せかいちず	小学館クリエ イティブ	12-2	C02	小学館	A4 P39
16	中学部(社会)	ピーター・スピアーの絵本1 せかいのひとびと	ピーター・スピアー 松川真弓(訳)	27-2	C01	評論社	変B5 P41
17	小学部(生活) 中学部(社会 理科)	フレーベル館の図鑑ナチュラ はる なつ あき ふゆ	無藤 隆	28-8	G12	フレーベル館	変A4 P128
18	小学部(生活) 中学部(社会 理科)	ふしぎ・びっくり!?こども図鑑8 きせつ	志村 隆 (編修)	06-2	J04	学研	変A4 P120
19	小学部(生活) 中学部(理科 職・雑)	かいかたそだてかたずかん4 やさいのうえかた そだてかた	小宮山洋夫	02-1	C04	岩崎書店	変A4 P47
20	小学部(生活) 中学部(理科)	写真でわかるなぜなに1 どうぶつ	今泉 忠明	14-5	A01	世界文化社	規格外 P40
21	小学部(生活) 中学部(理科)	かがくのとも絵本 たべられるしょくぶつ	森谷 憲 寺島 龍一	28-1	E02	福音館書店	変B5 P23
22	小学部(生活) 中学部(理科)	改訂新版体験を広げるこどものずかん4 はなとやさい・くだもの	山田 朋重 (監修)	27-1	I04	ひかりのくに	変A4 P64
23	小学部(生活) 中学部(理科)	絵本図鑑シリーズ8 やさいのずかん	小宮山洋夫	02-1	F08	岩崎書店	変A4 P40
24	小学部(生活) 中学部(理科)	絵本図鑑シリーズ12 のはらのずかん-野の花と虫たち-	長谷川 哲雄	02-1	F12	岩崎書店	変A4 P48
25	小学部(生活) 中学部(理科)	こどものずかんMiol2 きせつとしぜん	加藤典康	27-1	C12	ひかりのくに	変B5 P64
26	小学部(生活) 中学部(理科)	ふしぎをためすがく図鑑 しぜんあそび	水野 丈夫 中山 周平(監修)	28-8	D04	フレーベル館	規格外 P126
27	小学部(生活) 中学部(理科)	ふしぎをためすがく図鑑 かがくあそび	水野 丈夫 村松 伸弘(監修)	28-8	D03	フレーベル館	規格外 P116
28	小学部(生活) 中学部(理科)	21世紀幼稚園百科11 からだのふしぎ	山田 真 (監修)	12-2	B11	小学館	変A4 P31
29	小学部(国語)	単行本 さわってあそぼう ふわふわあひる	マシュー・ワット・ワット	01-1	001	あかね書房	変B5 P18
30	小学部(国語)	ぶうとびよんのえほん おんなじおんなじ	多田 ヒロシ	10-4	C01	こぐま社	変B5 P30
31	小学部(国語)	エリック・カールの絵本 くまさんくまさんなみてるの?	エリック・カール	06-1	T04	借成社	変A4 P25
32	小学部(国語)	木村裕一・しかけ絵本1 みんなみんなみつけた	木村 裕一	06-1	W01	借成社	規格外 P30



No.	学習指導要領との関係	書名	著者(監修)	発行番号	図書コード	発行者	規格・頁数
33	小学部(国語) 中学部(国語)	もじ・ことば11 はじめてのかん字	公文公教育 研究所	08-1	A11	くもん出版	A4 P80
34	小学部(国語)	あいうえおえほん	とだ こうしろう ひろし	20-4	003	戸田デザイン 研究室	規格外 P93
35	小学部(国語)	あかね書房の学習えほん かたかなえほんあそぼうあそぼう あいうえお	村上 勉	01-1	I01	あかね書房	変A4 P55
36	小学部(国語)	よみかた絵本	とだ こうしろう	20-4	007	戸田デザイン 研究室	規格外 P94
37	小学部(国語)	スキンシップ絵本 かたかな アイウエオ	わらべ きみか	27-3	C04	ひさかた チャイルド	変A4 P93
38	小学部(国語)	あかね書房の学習えほん かたかなえほん アイウエオ	村上 勉	01-1	I05	あかね書房	変A4 P55
39	小学部(国語)	五味太郎のこぼとかずの絵本 漢字の絵本	五味 太郎	02-1	E01	岩崎書店	変A4 P48
40 ☆	小学部(国語)	おけいこ はじめてのおけいこ	くもん出版社編	08-1	F01	くもん出版	A4 P48
41 ☆	小学部(国語) 中学部(国語)	もじことば3 やさしいひらがな1集	くもん出版社編	08-1	A03	くもん出版	A4 P80
42	小学部(国語) 中学部(国語)	ことばえほん	つちだ よしはる	08-2	006	グランまま社	変B5 P42
43	小学部(国語)	ゆっくり学ぶ子のための「こくご」入門編1 (改訂版) [表象形成・音韻形成・発声・発音]	江口 季好 (編集)	20-5	B01	同成社	B5 P72
44	小学部(国語)	ゆっくり学ぶ子のための「こくご」入門編2 (改訂版) (ひらがなの読み書き)	江口 季好 (編集)	20-5	B02	同成社	B5 P80
45	小学部(国語) 中学部(国語)	ゆっくり学ぶ子のための「こくご」1 (改訂版) (ひらがなのことば・文・文章の読み)	江口 季好 (編集)	20-5	A01	同成社	B5 P80
46	小学部(国語) 中学部(国語)	ゆっくり学ぶ子のための「こくご」2 (改訂版) (かたかな・かん字の読み書き)	江口 季好 (編集)	20-5	A02	同成社	B5 P80
47	小学部(国語) 中学部(国語)	ゆっくり学ぶ子のための「こくご」3 (改訂版) (文章を読む、作文・詩を書く)	江口 季好 (編集)	20-5	A03	同成社	B5 P80
48	小学部(国語) 中学部(国語)	ゆっくり学ぶ子のための 国語4 (改訂版)	江口 季好 (編集)	20-5	A04	同成社	B5 P80
49 ☆	中学部(国語)	ひとりだちするための国語	子どもたちの 自立を支援する 会	22-3	A01	日本教育研	B5 P132
50	中学部(国語)	くらしに役立つ「国語」	大南 英明 (編集代表)	20-7	002	東洋館	B5 P132
51	小学部(算数)	あかちゃんとおかあさんの絵本 ハティちゃんのまる・さんかく・しかく	わらべ きみか	07-2	B03	金の星社	変B5 P21
52	小学部(算数)	21世紀幼稚園百科6 かずあそび1・2・3	野田 一郎 (監修)	12-2	B06	小学館	変B5 P31
53	小学部(算数) 中学部(数学)	五味太郎・こぼとかずのえほん かずのえほん 1・2・3	五味 太郎	04-1	D02	絵本館	変A4 P47
54	小学部(算数)	とけいのえほん	とだ こうしろう	20-4	009	戸田デザイン 研究室	変B5 P54
55	小学部(算数) 中学部(数学)	音のでる知育絵本16 とけいが よめるようになる!! とけいくん	井出香代 松本麻依子	30-2	P16	ポプラ社	規格外 P23
56	小学部(算数) 中学部(数学)	ブータンいまなんじ?	わだ よしおみ ならさか ともし	12-8	001	ジュラ出版局	変A4 P22
57	小学部(算数) 中学部(数学)	21世紀幼稚園百科2 とけいとじかん	栗岩 英雄 (監修)	12-2	B02	小学館	変A4 P31
58	小学部(算数) 中学部(数学)	スキンシップ絵本 かずのえほん	わらべ きみか	27-3	C05	ひさかた チャイルド	変B5 P83
59 ☆	小学部(算数)	デコボコえほん かずをかぞえよう!	グザビエ・ド ウス	12-2	Z01	小学館	B5 変 P20
60	小学部(算数) 中学部(数学)	五味太郎のこぼとかずの絵本 すうじの絵本	五味 太郎	02-1	E05	岩崎書店	変A4 P32
61	小学部(算数)	ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」1 (量概念の基礎、比較、なかま集め)	江口 季好 村上 直樹(編集)	20-5	C01	同成社	B5 P72
62	小学部(算数)	ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」2 (1対1対応、1~5の数、5までのたし算)	江口 季好 村上 直樹(編集)	20-5	C02	同成社	B5 P72
63	小学部(算数)	ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」3 (6~9のたし算、ひき算、位取り)	江口 季好 村上 直樹(編集)	20-5	C03	同成社	B5 P72

No.	学習指導要領との関係	書名	著者(監修)	発行者コード	図書コード	発行者	規格・頁数
64	小学部(算数) 中学部(数学)	ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」4 (くり上がり、くり下がり、2けたの数の計算)	江口 季好 村上 直樹(編集)	20-5	C04	同成社	B 5 P 80
65	小学部(算数) 中学部(数学)	ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」5 (3けたの数の計算、かけ算、わり算)	江口 季好 村上 直樹(編集)	20-5	C05	同成社	B 5 P 80
66 ☆	小学部(算数) 中学部(数学)	ひとりだちするための算数・数学	子どもたちの 自立を支援する会	22-3	A02	日本教育研	B 5 P 87
67	中学部(数学)	くらしに役立つ数学	大南 英明 (編集代表)	20-7	003	東洋館	B 5 P 127
68	小学部(図画工作)	ミーミとクークのえほん ミーミとクークのあか・あお・きいろ	わらべ きみか	27-3	B01	ひさかた チャイルド	変B 5 P 23
69	小学部(図画工作)	あそびのおうさまBOOK はじめてぬるほん	榎本 頤郎 木村 真	06-2	G07	学研	A 4 P 79
70 ☆	小学部(図画工作)	あそびのおうさまBOOK はじめてぬるほん	La ZOO	06-2	G08	学研	A 4 P 80
71	小学部(図画工作)	あかねえほんシリーズ えほんえかきうた	やなせ たかし	01-1	B03	あかね書房	変B 5 P 32
72 ☆	小学部(図画工作)	あそびのおうさまずかん12 リサイクルこうさく 増補改訂	絵本・教育書編集 室 編	06-2	I 12	学研	規格外 P64
73	小学部(図画工作) 中学部(美術)	あそびのひろば1 はながあそび	椎野 利一	30-2	A01	ポプラ社	規格外 P 31
74	小学部(図画工作) 中学部(美術)	あそびのひろば2 やさしい手づくりのプレゼント	徳田徳志芸	30-2	A02	ポプラ社	変A 4 P 31
75	小学部(図画工作) 中学部(美術)	あそびのひろば4 はりえあそび	寺門 保夫	30-2	A04	ポプラ社	規格外 P 31
76	小学部(図画工作) 中学部(美術)	ペーパーランド8 おりがみえあそび	寺門 保夫	30-2	C08	ポプラ社	規格外 P 31
77	小学部(図画工作) 中学部(美術)	あそびの絵本7 クレヨンあそび	長島 克夫	02-1	A07	岩崎書店	変A 4 P 27
78	小学部(図画工作) 中学部(美術)	あそびの絵本17 えのぐあそび	長島 克夫	02-1	A17	岩崎書店	変A 4 P 27
79	小学部(図画工作) 中学部(美術)	ハートアートシリーズ 色のえほん	早坂 優子	12-10	A01	視覚デザイン 研究所	変B 5 P 95
80 ☆	小学部(図画工作) 中学部(美術)	はじめてのこうさくあそび	ノニノコ	25-1	001	のら書店	規格外 P63
81	小学部(図画工作) 中学部(美術)	ひとりのできる手づくりBOX12 しぜんで工作しよう	塩浦信太郎	02-1	G12	岩崎書店	変B 5 P 31
82	小学部(図画工作) 中学部(美術)	ことばでひらく絵のせかい はじめてであら美術館	俵 万智 (ことば)	28-8	001	フレーベル館	変B 4 P 64
83	小学部(図画工作) 中学部(美術)	かこさとし うつくしい絵	かこ さとし	06-1	003	偕成社	変A 4 P 32
84	小学部(音楽)	おととあそぼうシリーズ7 ドン!ドコ!ドン!たいこ	坂井 宏先	30-2	O07	ポプラ社	規格外 P 19
85	小学部(音楽)	たのしいてあそびうたえほん	斎藤 明彦 (編集)	27-1	001	ひかりのくに	変A 4 P 63
86	小学部(音楽)	改訂新版みんなであらう どうようえほん1	岡本 健 (発行)	27-1	F01	ひかりのくに	変A 4 P 47
87	小学部(音楽)	改訂新版みんなであらう どうようえほん2	岡本 健 (発行)	27-1	F02	ひかりのくに	変A 4 P 47
88	小学部(音楽)	改訂新版みんなであらう どうようえほん3	岡本 健 (発行)	27-1	F03	ひかりのくに	変A 4 P 47
89	小学部(音楽)	お手本のうた付き! どうよう うたのえほん	永岡 修一 (発行)	21-1	007	永岡書店	A 5 P 35
90	小学部(音楽) 中学部(音楽)	あそびうたのほん CDつき	清水 玲子 (監修)	27-1	013	ひかりのくに	規格外 P 24
91	小学部(音楽) 中学部(音楽)	ママとうた やさしいメロディーピアノ	永岡 修一 (発行)	21-1	004	永岡書店	変A 4 P 78
92	小学部(生活) 中学部(保健体育 理科)	やさしいからだのえほん1 からだのなかはどうなっているの?	せべ まさゆき	07-2	E01	金の星社	変A 4 P 28
93 ☆	小学部(生活) 中学部(保健体育 理科)	あそびのおうさまずかん1 からだ増補改訂	川田 夏子	06-2	I01	学研	規格外 P64
94 ☆	小学部(生活) 中学部(保健体育)	かがくのとも絵本 きゅうきゅうぼこ新版	山田 真	28-1	E13	福音館	規格外 P28
95	中学部(保健体育 理科)	ニューワイド学研の図鑑 増補改訂 人のからだ	志村 隆 (編集)	06-2	L 12	学研	規格外 P 168

No.	学習指導要領との関係	書名	著者(監修)	発行者コード	図書コード	発行者	規格・頁数
96	小学部(生活) 中学部(職業・家庭)	子どものマナー図鑑1 ふだんの生活のマナー	峯村 良子	06-1	Z 01	借成社	変 A 4 P 32
97	小学部(生活) 中学部(職業・家庭)	子どものマナー図鑑3 でかけるときのマナー	峯村 良子	06-1	Z 03	借成社	変 A 4 P 31
98	中学部(職業・家庭)	子どもの生きる力を育てるせいかつの絵じてん	内野 美恵	21-2	001	ナツメ社	変 B 5 P 223
99	小学部(生活) 中学部(職業・家庭)	新・子どもクッキング	高橋 敦子 あおきひろえ	12-7	001	女子栄養大学出版部	B 5 P 127
100	中学部(職業・家庭)	坂本廣子のひとりでクッキング1 朝ごはんつくろう!	坂本 廣子	06-1	X 01	借成社	変 A 4 P 31
101	小学部(生活) 中学部(職業・家庭)	ひとりできるもん!4 うれしいごはん、パン、めん料理	平本 ふく子 (監修)	07-2	F 04	金の星社	変 A 4 P 40
102	小学部(生活) 中学部(職業・家庭)	家庭科の教科書 小学校低学年～高学年用	楠田 恵子	36-1	001	山と溪谷社	B 5 P 143
103	小学部(生活) 中学部(職業・家庭)	福音館科学シリーズ ただいまお仕事中 大きくなったらどんな仕事をしてみたい?	おち とよこ 秋山 とも子	28-1	G 10	福音館書店	変 A 4 P 72
104 ☆	小学部(生活) 中学部(職業・家庭)	絵でわかる子どものせいかつずかん1 みのまわりのきほん	谷田貝 公昭 村越 晃	10-8	B 01	合同出版	変 A 4 P 45
105	中学部(外国語 英語)	和英えほん	アン・ヘリング (監修)	20-4	001	戸田デザイン研究室	規格外 P 36
106	中学部(外国語 英語)	あかね書房の学習えほん ことばのえほんABC	村上 勉	01-1	I 03	あかね書房	変 A 4 P 48
107	中学部(外国語 英語)	あかね書房の学習えほん えいごえほん ぞうさんのピクニック	村上 勉	01-1	I 06	あかね書房	変 A 4 P 32
108	中学部(外国語 英語)	あかね書房の学習えほん えいごえほん ぞうさんがっこうに行く	村上 勉	01-1	I 07	あかね書房	変 A 4 P 32
109	小学部(国語) 中学部(外国語 英語)	レインボーことば絵じてん	羽鳥 博愛 (監修)	06-2	002	学研	B 5判 P 352
110	小学部(国語) 中学部(外国語 英語)	五味太郎のことばとかずの絵本 絵本ABC	五味太郎	02-1	E 02	岩崎書店	変 A 4 P 48

## 教科書採択に係る主な関係法令

### ○地方教育行政の組織及び運営に関する法律

(教育委員会の職務権限)

第二十一条 教育委員会は、当該地方公共団体が処理する教育に関する事務で、次に掲げるものを管理し、及び執行する。

六 教科書その他の教材の取扱いに関すること。

### ○学校教育法

(教科用図書・教材)

第三十四条 小学校においては、文部科学大臣の検定を経た教科用図書又は文部科学省が著作の名義を有する教科用図書を使用しなければならない。

→中学校、高等学校及び特別支援学校に準用(§49、§62、§62)

(附則／教科用図書使用の特例)

第九条 高等学校、・・特別支援学校・・においては、当分の間、第三十四条第一項の規定にかかわらず、文部科学大臣の定めるところにより、第三十四条第一項に規定する教科用図書以外の教科用図書を使用することができる。

### ○義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律

(同一教科用図書を採択する期間)

第十四条 義務教育諸学校において使用する教科用図書については、政令で定めるところにより、政令で定める期間、毎年度、種目ごとに同一の教科用図書を採択するものとする。

### ○義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律施行令

(同一教科用図書を採択する期間)

第十五条 法第十四条の規定により種目ごとに同一の教科用図書を採択する期間は、学校教育法附則第九条に規定する教科用図書を採択する場合を除き、四年とする。

### ○教科書の発行に関する臨時措置法

(書目の届出)

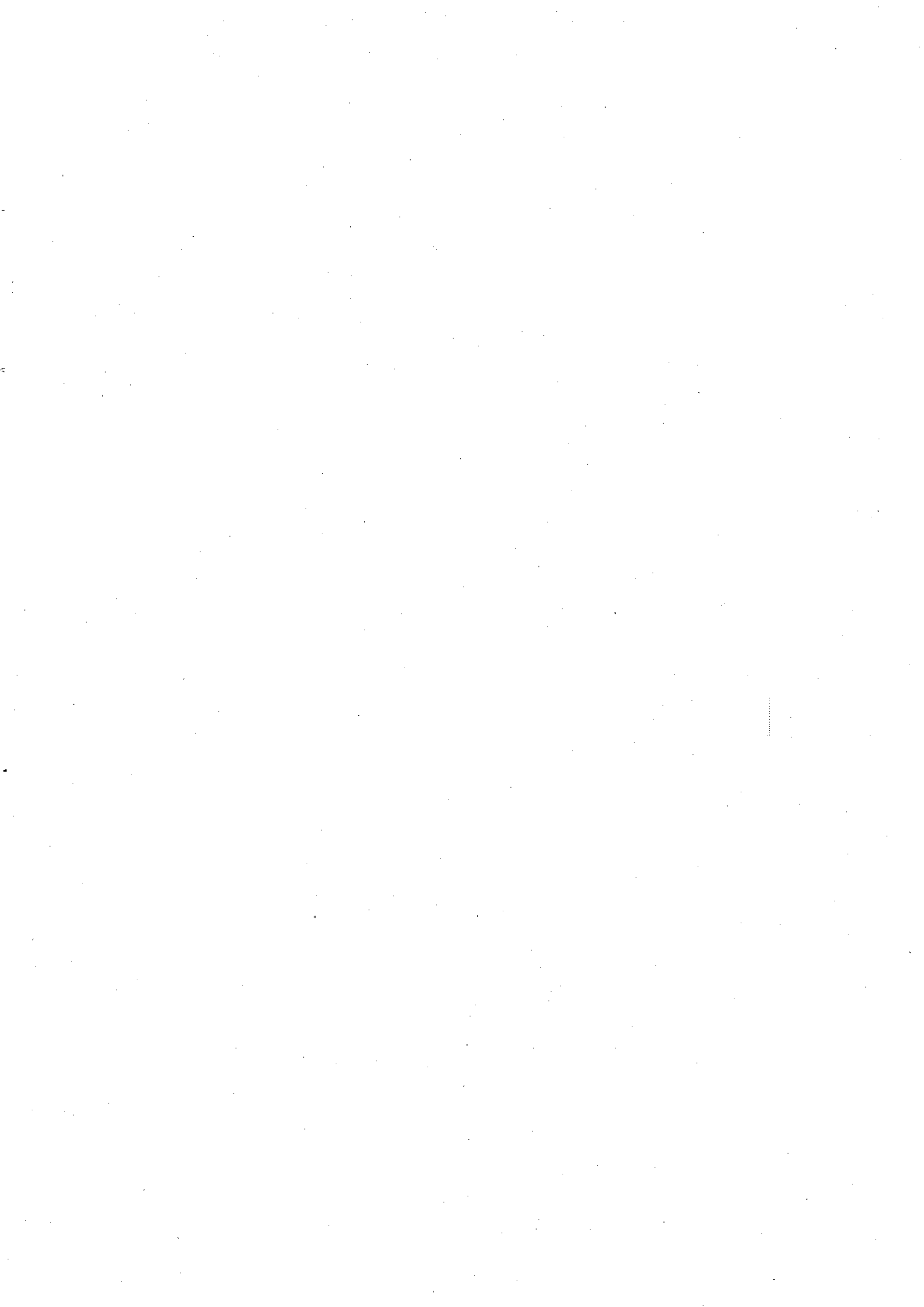
第四条 発行者は、毎年、文部科学大臣の指示する時期に、発行しようとする教科書の書目を、文部科学大臣に届け出なければならない。

(目録の作成・送付・配布及び教科書の見本の出品)

第六条 文部科学大臣は、第四条の届出に基づき目録を作成し、都道府県の教育委員会にこれを送付するものとする。

## 第7回定例会 報告事項

番号	項 目	Page
1.	平成30年度全国学力・学習状況調査の結果	1
配布 報告	静岡県立特別支援学校学則の一部改正する規則の制定	13
	平成31年度教員採用第1次選考試験の結果	15
	小・中学校教科用図書採択結果	18
	静岡県教育情報化推進ワークショップ2018	19



(件名)

**平成 30 年度全国学力・学習状況調査の結果について**

(義務教育課)

**1 調査の目的**

- 義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- 学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- 以上のような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

**2 調査実施日・実施学校数・実施人数（公立、政令、特別支援学校を含む）**

平成30年4月17日（火）

小学校 502校 児童数（6年）31,083人

中学校 269校 生徒数（3年）29,654人

- ・18日以降に実施した数は含んでいない。
- ・児童生徒数は、調査科目により違うため、最大人数で表示。

**3 調査内容**

- (1) 学力に関する調査（国語、算数・数学、理科）
- (2) 学習状況に関する調査
  - ・児童生徒に対する調査…学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等
  - ・学校に対する調査…指導方法に関する取組や教育条件の整備の状況等

**4 全国学力・学習状況調査に関する調査結果の概要**

(1) 学力に関する調査

(ア) 小学校（教科ごとの平均正答率）

区 分	平成 29 年度			平成 30 年度		
	静岡県	全 国	差	静岡県	全 国	差
国語A	74.1	74.8	-0.7	69.4	70.7	-1.3
国語B	58.8	57.5	+1.3	55.5	54.7	+0.8
算数A	78.4	78.6	-0.2	62.9	63.5	-0.6
算数B	46.0	45.9	+0.1	50.9	51.5	-0.6
理 科				60.0	60.3	-0.3

(イ) 中学校（教科ごとの平均正答率）

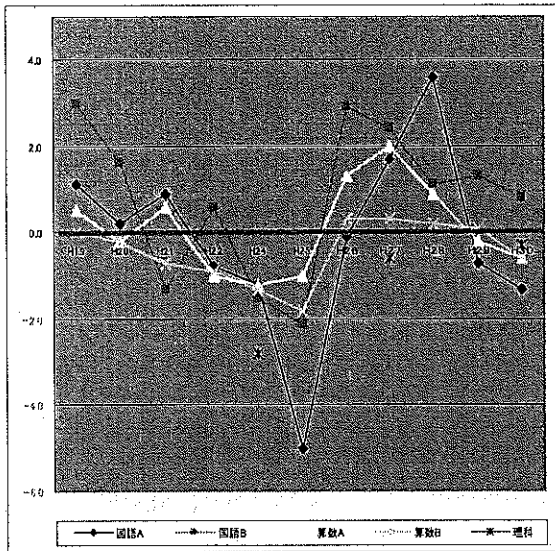
区 分	平成 29 年度			平成 30 年度		
	静岡県	全 国	差	静岡県	全 国	差
国語A	78.5	77.4	+1.9	77.6	76.1	+1.5
国語B	74.1	72.2	+1.9	62.9	61.2	+1.7
数学A	67.3	64.6	+2.7	67.9	66.1	+1.8
数学B	49.8	48.1	+1.7	49.1	46.9	+2.2
理 科				67.7	66.1	+1.6

参考（小学校6年時との比較）

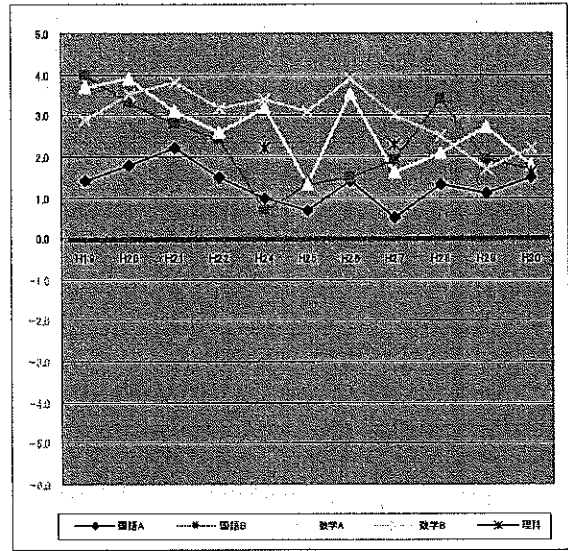
区 分	平成 27 年度 (小学校)			平成 30 年度 (中学校)		
	平均正答率			平均正答率		
	静岡県	全 国	差	静岡県	全 国	差
国語 A	71.7	70.0	+1.7	77.6	76.1	+1.5
国語 B	67.8	65.4	+2.4	62.9	61.2	+1.7
算数・数学 A	77.2	75.2	+2.0	67.9	66.1	+1.8
算数・数学 B	45.3	45.0	+0.3	49.1	46.9	+2.2
理科	60.2	60.8	-0.6	67.7	66.1	+1.6

資料 学力に関する調査結果（静岡県と全国の平均正答率の差の推移）グラフ

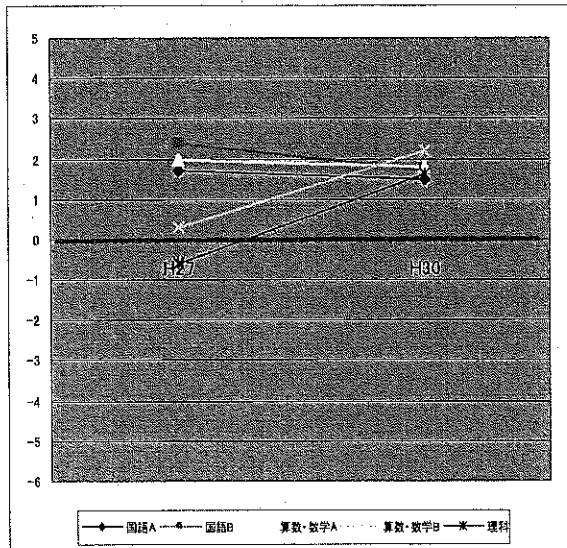
小学校



中学校



中学校（小学校6年時との比較）



参考 政令市を含まない

区分/平均正答率	小学校	中学校
国語 A	69.0	77.4
国語 B	55.4	62.3
算数 A/数学 A	63.2	67.9
算数 B/数学 B	50.5	48.7
理科	59.8	67.4



(2) 学習状況に関する調査  
 (7) 児童生徒質問紙調査

- 「自分にはよいところがある」と答える児童・生徒が多い。前年度よりさらに向上し、今年も小学校、中学校共に過去最高の数値を示している。
- 先生から自分のよいところを認められていると感じている児童・生徒が多い。
- 授業の中で、学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている。

参考 児童生徒質問紙の結果の一部抜粋

質問項目	小学校		中学校	
	静岡県	全国比	静岡県	全国比
自分には、よいところがあると思いますか	86.7	+2.7	81.8	+3.0
先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか	87.2	+1.9	83.8	+1.1
学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか	78.4	+0.7	79.6	+3.3

(イ) 学校質問紙調査

- 保護者や地域の人が学校の美化、登下校の見守りなどの活動に参加している小・中学校が多く、学校の教育水準の向上に効果があると感じている。
- 教育課程の趣旨について、家庭や地域との共有を図っている小・中学校が多い。
- 改善は見られるが、経年において、小学校では、将来就きたい仕事や夢について考えさせる指導に課題がある。

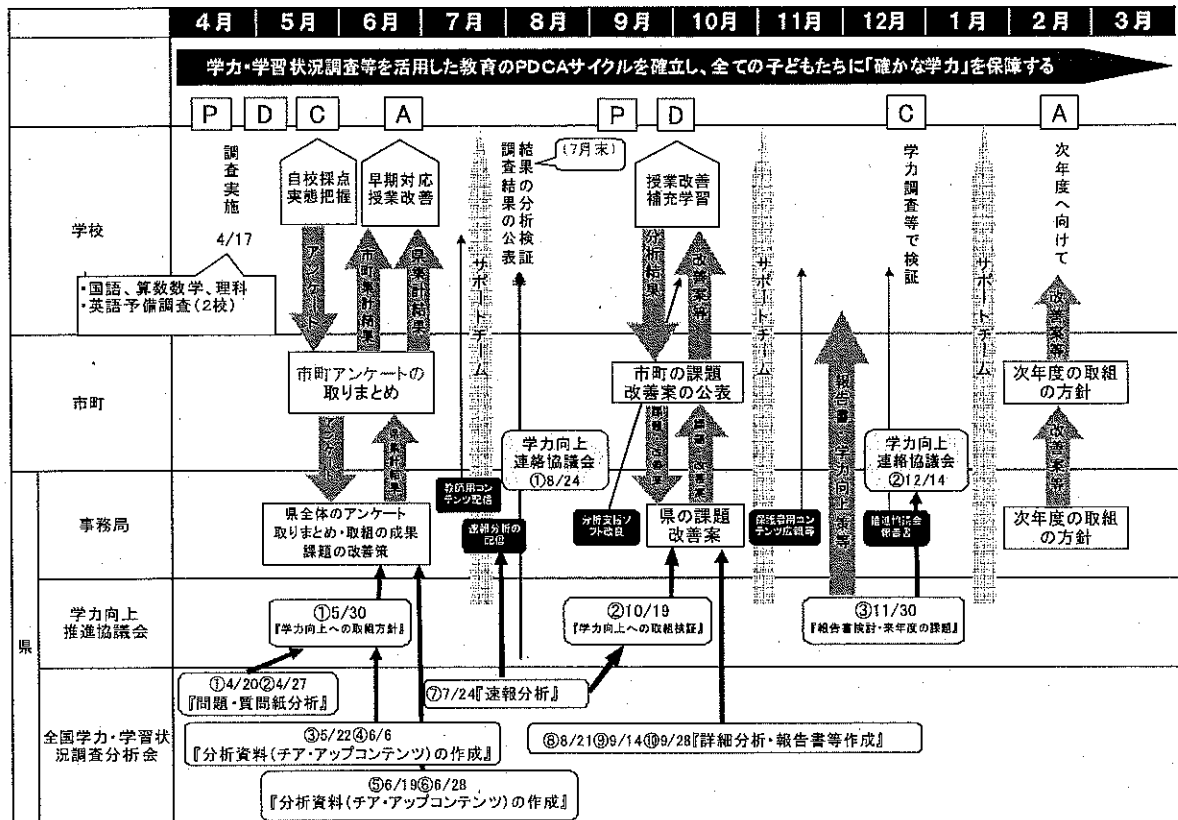
参考 学校質問紙の結果の一部抜粋

質問項目	小学校		中学校	
	静岡県	全国比	静岡県	全国比
保護者や地域の人との協働による取組は、学校の教育水準の向上に効果がありましたか	96.0	+0.6	88.8	+0.2
教育課程の趣旨について、家庭や地域との共有を図る取組を行っていますか	94.3	+3.7	92.2	+7.0
児童（生徒）に対して、将来就きたい仕事や夢について考えさせる指導をしていますか	72.3	-11.0	98.1	-0.5

## 5 調査結果の速報分析

「平成30年度全国学力・学習状況調査結果速報分析」(P 5～P 11) 参照

## 6 平成30年度全国学力・学習状況調査等を活用した『PDCA』改善サイクル



## 7 今後の取組

学力調査と学習状況調査のクロス集計等、学習状況を含めた今年度の調査結果をさらに分析・検証し、学力向上推進協議会において今後の対応策を協議する。

今年度の成果と課題、今後の対策等については、学力向上連絡協議会で市町の指導主事に伝達し、指導主事による学校訪問や各種研修会を充実させる。

また、事務所、センターの指導主事がチア・アップシートやチア・アップコンテンツの作成を通し共有した学力向上に関する方向性をもとに、学校支援を継続する。

## 教育長コメント

このたび、平成30年度の全国学力・学習状況調査の結果が文部科学省より発表されました。

学力に関する調査において、小学校では国語B、中学校では全ての科目で全国の平均正答率を上回りました。

小学校では、国語の「漢字をはじめとする言語に関する問題」、算数の「数量関係の問題」において、明白な課題が見られます。それらが全国の平均正答率に及ばない要因となっております。このように、本県としての課題を掴んだということは、それを克服するよい機会であると考えております。さらに分析を重ね、改善策等を検討してまいります。なお、3年に1度実施される理科は、順調に正答率が伸びております。

中学校では、毎年安定した結果を示しています。このことから、各学校の授業が落ち着いた雰囲気の中で行われているものと伺えます。また、各学校が生徒のよい点や課題点を的確に把握しているものと思われま。

日々向上心をもって成長している子供たちと、子供たちを支え、義務教育9か年を見通して地道に取り組んでおられる先生方の頑張りに敬意を表したいと思います。

さて、県教育委員会といたしましては、「全国学力・学習状況調査」における「学習状況調査」、つまり、児童・生徒の質問紙と学校質問紙の結果も大切に考えております。

「自分にはよいところがある」と回答した児童生徒の割合は、調査開始以来最も高い結果を示した昨年度を、さらに上回る結果となりました。また、「先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか」「友達との間で自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか」の数値も高く、子供たちが、先生や友達と良好な関係の中で学校生活を過ごしている様子が分かります。

このように「学習状況調査」の結果からは、子供たちを褒めて育ててきた静岡県のおよさが見て取れます。

全国学力・学習状況調査の主目的は、「学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる」ことにあります。引き続き、「学力調査」「学習状況調査」の結果を多面的に分析していきたいと考えております。

今後も、子供たちに対する保護者や地域の皆様の温かな支えのもと、静岡県のおよさを十分に生かした教育活動を行い、一人一人の確かな成長を求めてまいります。

平成30年7月27日

静岡県教育長 木苗直秀

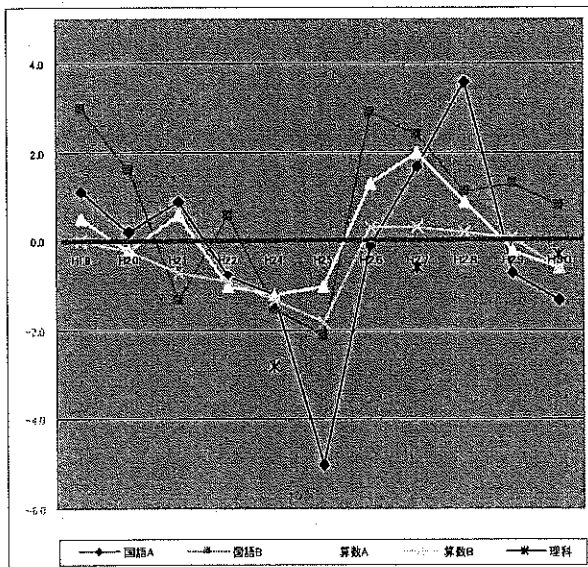
# 平成 30 年度全国学力・学習状況調査結果分析

## 教科に関する調査の結果

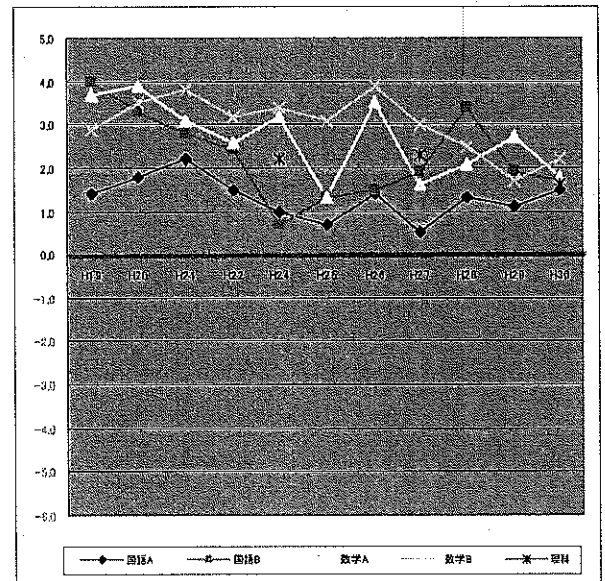
- 小学校の国語 B 問題、中学校の全てで全国の平均正答率を上回った。中学校は、経年的にどの教科も安定した結果が見られる。
- 学習指導要領の領域別の平均正答率に関して、小学校の国語では、「話すこと・聞くこと」「読むこと」の 2 観点、算数は、昨年度課題であった「図形」、理科は、「エネルギー」「物質」において全国の平均正答率を上回った。中学校では、全ての教科の観点が全国の平均正答率を上回った。
- 平成 27 年度小学校と平成 30 年度中学校の比較において、着実に学力が定着している様子が見られる。本年度も本県の良好な特徴がうかがえる結果となった。
- 小学校で漢字を文の中で正しく使うことに課題があることが分かった。漢字の書き取り練習に終始するのではなく、漢字学習においても、創意工夫を生かした指導が求められる。

### ◆ 調査結果における平均正答率の静岡県と全国との差の推移グラフ (H19~H30)

小学校



中学校



◆調査結果における平均正答率の静岡県と全国との差の推移一覧表 (H19～H30)

小学校6年生の平均正答率 (数字の下段は、全国との差)

教科	H19	H20	H21	H22	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
国語A(知識)	82.8	65.6	70.8	82.5	80.4	57.7	72.8	71.7	76.5	74.1	69.4
	1.1	0.2	0.9	-0.8	-1.2	-5.0	-0.1	1.7	3.6	-0.7	-1.3
国語B(活用)	65.0	52.1	49.2	78.4	54.1	47.3	58.4	67.8	58.9	58.8	55.5
	3.0	1.6	-1.3	0.6	-1.5	-2.1	2.9	2.4	1.1	1.3	0.8
算数A(知識)	82.6	72.0	79.3	73.2	72.1	76.2	79.4	77.2	78.5	78.4	62.9
	0.5	-0.2	0.6	-1.0	-1.2	-1.0	1.3	2.0	0.9	-0.2	-0.6
算数B(活用)	63.6	51.4	54.1	48.4	57.6	56.6	58.5	45.3	47.4	46.0	50.9
	0.0	-0.2	-0.7	-0.9	-1.3	-1.8	0.3	0.3	0.2	0.1	-0.6
理科					58.1			60.2			60.0
					-2.8			-0.6			-0.3

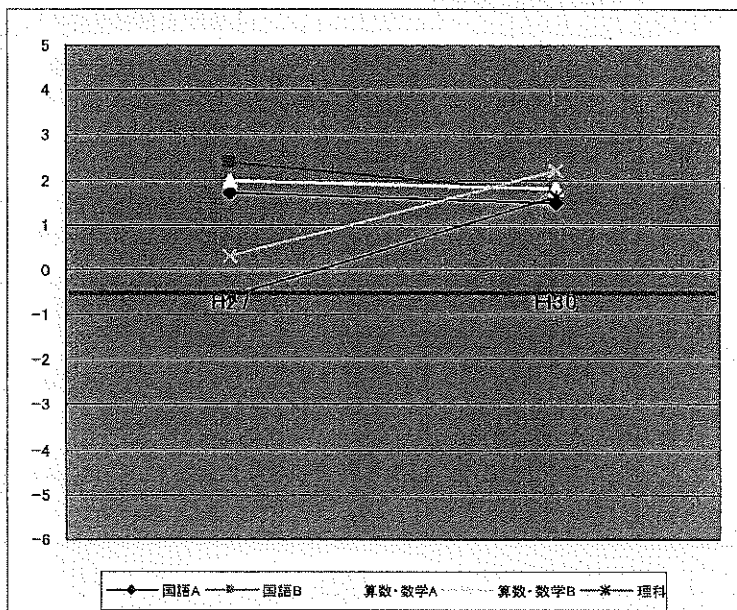
小6→中3 (同一学年)

中学校3年生の平均正答率 (数字の下段は、全国との差)

教科	H19	H20	H21	H22	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
国語A(知識)	83.0	75.4	79.2	76.6	76.1	77.1	80.8	76.3	76.9	78.5	77.6
	1.4	1.8	2.2	1.5	1.0	0.7	1.4	0.5	1.3	1.1	1.5
国語B(活用)	76.0	64.1	77.3	67.7	64.0	68.7	52.5	67.7	69.9	74.1	62.9
	4.0	3.3	2.8	2.4	0.7	1.3	1.5	1.9	3.4	1.9	1.7
数学A(知識)	75.6	67.0	65.8	67.2	65.3	65.0	70.9	66.0	64.3	67.3	67.9
	3.7	3.9	3.1	2.6	3.2	1.3	3.5	1.6	2.1	2.7	1.8
数学B(活用)	63.5	52.7	60.7	46.5	52.7	44.6	63.7	44.6	46.6	49.8	49.1
	2.9	3.5	3.8	3.2	3.4	3.1	3.9	3.0	2.5	1.7	2.2
理科					53.2			55.3			67.7
					2.2			2.3			1.6

◆調査結果における平均正答率の静岡県と全国との差の推移グラフ②

(平成27年度小学校と平成30年度中学校)

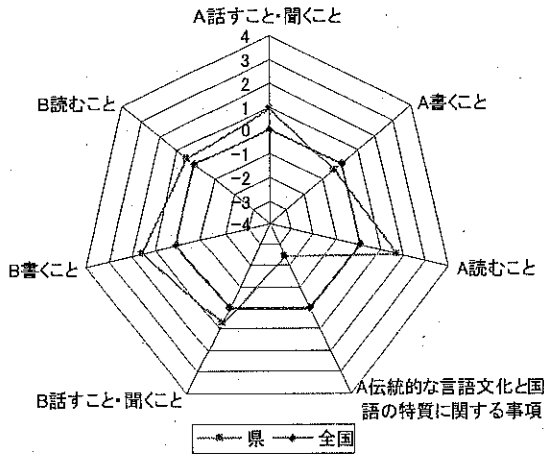


## 各教科の成果と課題

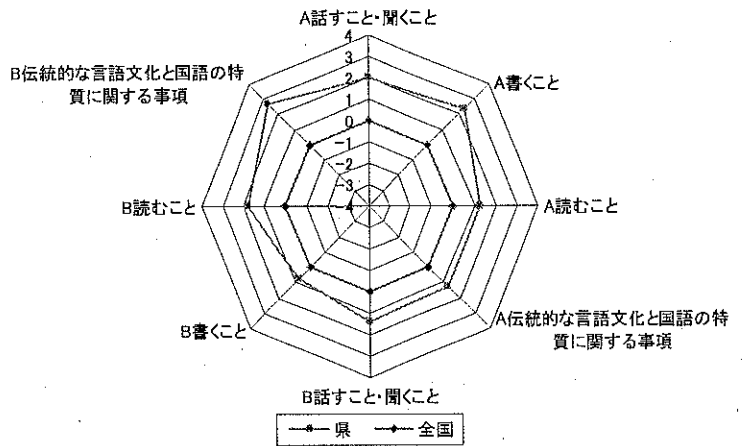
### 【国語】

- 小・中学校ともに、B問題の平均正答率が全国を上回っており、身に付けた知識・技能を実生活や各教科等の学習に生かす力が定着してきている。中学校では、A問題も平均正答率が全国を上回っている。
- 小・中学校ともに、場面の展開や登場人物の描写に注意して読み、内容や心情を理解する力が定着してきている。
- 小学校では、漢字を文の中で正しく使うことに課題がある。中学校では、「文脈に即して漢字を正しく書く問題」で、他の問題と比べて無解答率が高くなる。漢字の学習においては、漢字を視写するだけでなく、「話す・聞く」「書く」「読む」の各領域の学習や実生活において、習った漢字を正しく使う意識を高めていく必要がある。
- B問題のうち、目的や意図に応じて、内容の中心を明確にしたり、内容を整理したりして書くことに課題がある。情報の中から目的に応じて適切な内容を選択したり、情報と情報とを関係付けて捉えたりする活動を充実させていく必要がある。

領域ごとの平均正答率<小学校>



領域ごとの平均正答率<中学校>



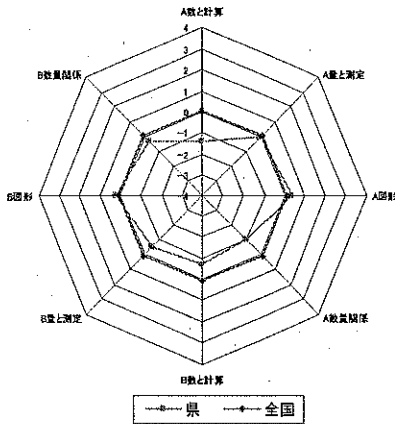
### ◆課題となる問題

	問題番号	正答率 (%)		問題の概要	出題の趣旨
		静岡県	全国		
小学校	A 8才	45.0	51.4	文の中で漢字を使う (せつ極的)	学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使う
	B 1三	35.7	33.8	これから言葉をどのように使っていきたいかについて、北川さん、小池さんのいずれかの意見を上げ、どう考えるのかを書く	話し手の意図を捉えながら聞き、自分の意見と比べるなどして考えをまとめる
	B 2二	14.5	13.5	【おすすめする文章】の[ ]に、むし歯を防ぐ効果について、【保健室の先生の話から分かったこと】を取り入れて詳しく書く	目的や意図に応じ、内容の中心を明確にして、詳しく書く
中学校	A 8三エ	30.6	29.2	適切な語句を選択する (彼はせきを切ったように話し始めた)	語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使う
	B 1一	48.8	45.9	グラフから分かることについて文章中で説明しているものとして適切なものを選択する	文章とグラフの関係を考えながら内容を捉える
	B 1三	12.3	13.3	「天地無用」という言葉を誤った意味で解釈してしまう人がある理由を書く	目的に応じて文章を読み、内容を整理して書く

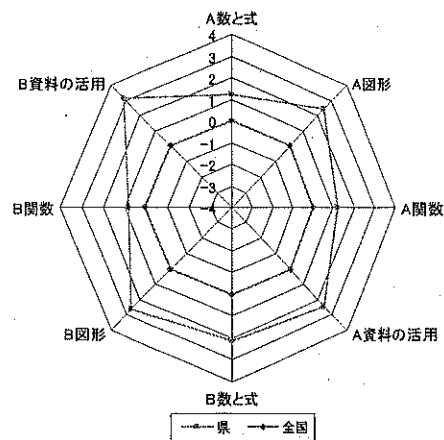
【算数・数学】

- 算数では、昨年度「図形」領域の平均正答率が全国を下回っていたが、本年度はA問題・B問題ともに全国を上回り改善の傾向にある。また、「数量や図形についての技能」観点の平均正答率が、5年連続で全国を上回っている。
- 数学では、平成19年の調査開始以来、A問題・B問題の全ての領域・観点で全国の平均正答率を上回っている。
- 「意味の理解」が不十分であることによる誤答が目立つ。特に、「小数の除法」「円周率」「一次関数」「確率」の意味等の本質的な理解を図る指導の充実が求められる。
- 「情報の解釈・活用」に課題がある。与えられた複数の情報を関連付けて考察し表現したり、必要な情報を選択し的確に処理したりする学習の充実が求められる。

領域ごとの平均正答率<小学校>



領域ごとの平均正答率<中学校>



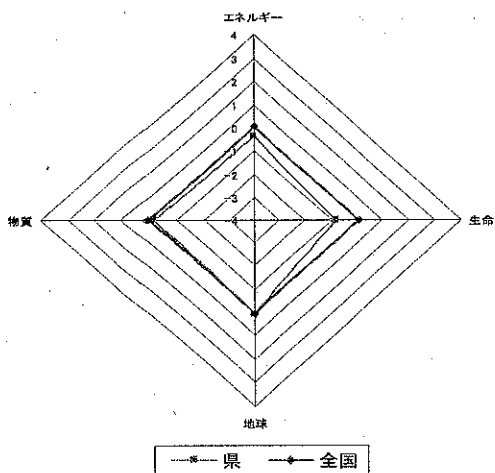
◆課題となる問題

	問題番号	正答率 (%)		問題の概要	出題の趣旨
		静岡県	全国		
小学校	A 2	36.9	39.9	答えが $12 \div 0.8$ の式で求められる問題を選ぶ	小数の除法の意味について理解している
	B 3 (1)	19.5	20.7	メモ1とメモ2は、それぞれ、グラフについてどのようなことに着目して書かれているのかを書く	メモの情報とグラフを関連付け、総数や変化に着目していることを解釈し、それを記述できる
	B 3 (2)	22.9	23.9	一つの事柄について表した棒グラフと帯グラフから読み取ることができることをまとめた文章に当てはまるものを選ぶ	棒グラフと帯グラフから読み取ることができることを、適切に判断することができる
	B 5 (1)	42.1	43.2	横の長さが7mの黒板に輪かざりをつけるために必要な折り紙の枚数が、100枚あれば足りるわけを書く	折り紙の枚数が100枚あれば足りる理由を、示された数量を関連付け根拠を明確にして記述できる
中学校	A12	35.6	36.4	歩いた道のりと、残りの道のりの関係について、正しい記述を選ぶ	一次関数の意味を理解している
	B 3 (3)	13.5	13.2	A駅からの道のりが6kmの地点において、列車Aが通ってから列車Bが通るまでの時間をグラフから求める方法を説明する	事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することができる
	B 5 (2)	11.3	10.4	通常料金を $a$ としたときの団体料金の10人分が通常料金の何人分にあたるかを求める計算からわかることを選び、その理由を説明する	里奈さんの計算を解釈し、数学的な表現を用いて説明することができる

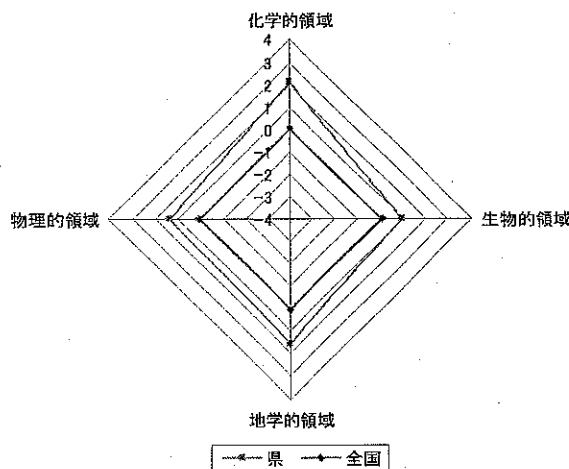
【理科】

- 小学校では、全国の平均正答率を若干下回る状況であったが、前回と比較すると、0.3ポイント上昇し、改善傾向が見られる。
- 中学校3年生では、全国の平均正答率を上回り、高水準を維持している。
- 小学校では、科学的な言葉や概念の定着や、予想が確かめられた場合に得られる結果を見通して実験を構想したり、実験結果を事実として、それを根拠に考察を述べたりすることに課題が見られる。より一層問題解決の過程を通じた学習活動を行う中で、問題解決の力を育成するとともに、科学的な言葉や概念を定着するよう指導することが求められる。
- 中学校では、自然の事物・現象に含まれる要因を抽出して整理し、条件を制御して実験を計画することに課題が見られる。探究の過程において生徒が実験をする際、「原因として考えられる要因」を全て挙げ、実験の計画を検討して改善する学習場面を設定すること等が求められる。

領域ごとの平均正答率の差<小学校>



領域ごとの平均正答率の差<中学校>



◆課題となる問題

	問題番号	平均正答率 (%)		設問の概要	出題の趣旨
		静岡県	全国		
小学校	2 (3)	21.4	20.1	一度に流す水の量と棒の様子との関係から、大雨が降って流れる水の量が増えたときの地面の削られ方を選び、選んだわけを書く	より妥当な考えをつくりだすために、実験結果を基に分析して考察し、その内容を記述できる
	4 (3)	42.6	42.7	食塩を水に溶かしたときの全体の重さを選ぶ	物を水に溶かしても全体の重さは変わらないことを食塩を溶かして体積が増えた食塩水に適用できる
	4 (4)	34.3	35.9	食塩水を熱したときの食塩の蒸発について、実験を通して導き出す結論を書く	実験結果から言えることだけに言及した内容に改善し、その内容を記述できる
中学校	3 (1)	38.6	37.5	台風の周りの風向を表した図から観測地点における風向を予想する	風向の観測方法や記録の仕方に関する知識・技能を活用できる
	4 (2)	48.5	44.1	条件制御の知識・技能を活用して、ガスバーナーの空気の量を変えて炎の色と金網に付くススの量を調べる実験を計画する	炎の色と金網に付くススの量を調べる実験を計画する際に、「変えない条件」を指摘できる
	9 (2)	21.4	19.4	蒸散と湿度に関する知識と、問題解決の知識・技能を活用して、植物を入れた容器の中の湿度が高くなる蒸散以外の原因を指摘する	植物を入れた容器の中の湿度が高くなる蒸散以外の原因を指摘できる



## 児童生徒質問紙調査の結果

- 「自分にはよいところがある」と答える児童・生徒が多い。
- 先生から自分のよいところを認められていると感じている児童・生徒が多い。
- 家の人と学校での出来事について話をしている児童・生徒が多く、大人が子供の話を受容的によく聞いていることがうかがえる。
- 家で学校の宿題をしている児童・生徒が多い。
- 経年的に地域の行事に参加する児童・生徒が非常に多い。
- 授業の中で、学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている。
- 家庭学習の時間は確保されているが、自分で計画を立てて勉強をしている児童・生徒は、前年度比で増加しているものの、引き続き課題としたい。
- 地域行事への参加率は高いが、地域や社会をよくするために何をすべきかを考える児童・生徒は、経年的に伸びているものの十分ではない。

### ◆本県の結果（肯定的な回答：％）と前年度、全国との差

	質問項目	小学6年生		
		静岡県	前年比	全国比
成 果	1 自分には、よいところがあると思いますか	86.7	+5.7	+2.7
	2 先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか	87.2	+0.3	+1.9
	18 家の人（兄弟姉妹は含みません。）と学校での出来事について話をしますか	82.2	+2.8	+1.7
	11 家で学校の宿題をしていますか	98.0	+0.7	+0.9
	20 今住んでいる地域の行事に参加していますか	71.5	-0.6	+8.8
	57 学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか	78.4	+11.3	+0.7
課 題	10 家で自分で計画を立てて勉強していますか	68.4	+5.8	+0.8
	22 地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか	48.0	+8.2	-1.9

	質問項目	中学3年生		
		静岡県	前年比	全国比
成 果	1 自分には、よいところがあると思いますか	81.8	+7.5	+3.0
	2 先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか	83.8	+2.2	+1.6
	18 家の人（兄弟姉妹は含みません。）と学校での出来事について話をしますか	76.5	+0.8	+0.5
	11 家で学校の宿題をしていますか	93.6	+0.3	+2.0
	20 今住んでいる地域の行事に参加していますか	69.9	+2.0	+24.3
	54 学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか	79.6	+11.6	+3.3
課 題	10 家で自分で計画を立てて勉強していますか	50.3	+1.4	-1.8
	22 地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか	40.2	+5.4	+1.5

## 学校質問紙調査の結果

- 児童・生徒の姿や地域の実態に基づき、教育課程を編成し、実施し、評価して改善を行っている小・中学校が多い。
- 授業において、習得・活用及び探求の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫が小・中学校ともに進められている。
- 保護者や地域の人が学校の美化、登下校の見守りなどの活動に参加している小・中学校が多く、学校の教育水準の向上に効果があると感じている。
- 教育課程の趣旨について、家庭や地域との共有を図っている小・中学校が多い。
- 経年比較すると向上してきているが、小学校では各教科等を通して、将来就きたい仕事や夢について考えさせるような指導を一層充実させたい。
- 経年比較すると向上してきているが、中学校では、特別支援教育について理解し、生徒の特性に応じた指導上の工夫(板書や説明の仕方、教材の工夫など)をさらに充実させていきたい。
- カリキュラム・マネジメントの視点で、各教科等の教育目標や内容の相互関連が分かるような年間指導計画等を作成し、指導に活かすことが求められる。

### ◆本県の結果(肯定的な回答:%)と前年度、全国との差

	質問項目	小学校		
		静岡県	前年比	全国比
成果	30 学校生活の中で、児童一人一人のよい点や可能性を見付け、評価する(褒めるなど)取組をどの程度行いましたか。	99.4	+2.6	+0.4
	18 児童の姿や地域の現状等に関する調査や各種データ等に基づき、教育課程を編成し、実施し、評価して改善を図る一連のPDCAサイクルを確立していますか	98.2	+1.6	+3.3
	22 児童に対して、前年度までに、習得・活用及び探求の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫をしましたか	94.4	+2.6	+1.4
	62 保護者や地域の人との協働による取組は、学校の教育水準の向上に効果がありましたか	96.0	-2.6	+0.6
	20 教育課程の趣旨について、家庭や地域との共有を図る取組を行っていますか	94.3	新規	+3.7
課題	23 前年度までに、児童に対して、将来就きたい仕事や夢について考えさせる指導をしましたか	72.3	+10.7	-11.0
	61 地域学校協働本部やコミュニティ・スクールなどの仕組みを生かして、保護者や地域の人との協働による活動を行いましたか	68.0	-19.2	-4.8

※昨年度は、「コミュニティ・スクール」を「学校支援ボランティア」と表記

	質問項目	中学校		
		静岡県	前年比	全国比
成果	29 学校生活の中で、児童一人一人のよい点や可能性を見付け、評価する(褒めるなど)取組をどの程度行いましたか。	97.4	+1.7	-0.5
	17 生徒の姿や地域の現状等に関する調査や各種データ等に基づき、教育課程を編成し、実施し、評価して改善を図る一連のPDCAサイクルを確立していますか	97.8	+0.5	+4.7
	21 児童に対して、前年度までに、習得・活用及び探求の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫をしましたか	90.7	-0.7	-1.9
	59 保護者や地域の人との協働による取組は、学校の教育水準の向上に効果がありましたか	88.8	-4.2	+0.2
	19 教育課程の趣旨について、家庭や地域との共有を図る取組を行っていますか	92.2	新規	+7.0
課題	50 学校の教員は、特別支援教育について理解し、前年度までに(調査対象である)第3学年の生徒に対する授業の中で、生徒の特性に応じた指導上の工夫(板書や説明の仕方、教材の工夫など)を行いましたか	88.4	+1.7	-3.8
	16 教育課程表(全体計画や年間指導計画等)について、各教科等の教育目標や内容の相互関連が分かるように作成していますか	78.0	+12.4	-10.7

## 静岡県立特別支援学校学則の一部を改正する規則の制定

(特別支援教育課)

### 1 改正概要

- ・静岡県立東部特別支援学校の移転改築工事が完了し、移転することに伴い、同校の位置について改正を行う。(別表第1関係)

### 2 改正箇所

規定	改正項目	改正内容	
別表第1中の静岡県立東部特別支援学校の欄	位置	改正前	伊豆の国市寺家235
		改正後	伊豆の国市寺家246-1

### 3 施行期日

平成30年9月1日

<参考>

1 東部特別支援学校及び移転改築の概要

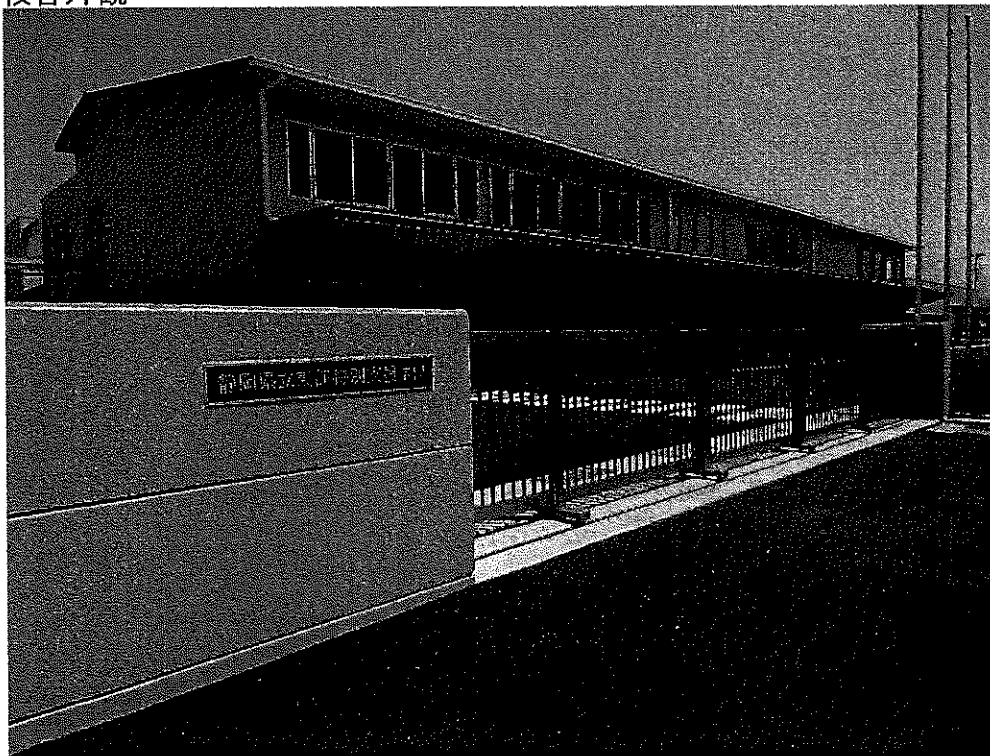
区 分	内 容
設 置 目 的	施設老朽化及び障害の重複化・多様化に対応
設 置 す る 部	小学部・中学部・高等部
対 象 障 害 種	肢体不自由
在籍児童生徒数	91人（訪問教育を含む。）（平成30年5月1日現在）
通 学 範 囲	県東部地区

2 今後のスケジュール

時 期	内 容
平成30年9月～	現校舎解体
平成30年10月	プール完成
平成30年11月13日	落成式挙行政
平成33年4月	現校舎跡地に三島田方地区特別支援学校（仮称）を新設・開校 （対象障害種：知的障害）

※ プールは三島田方地区特別支援学校（仮称）と共有する。

3 新校舎外観



平成31年度教員採用第1次選考試験の結果

(義務教育課)

1 合格者数等について

小・中学校教員						
校種教科	志願者数	欠席者数	受験者数	合格者数	倍率	
<small>※小学校下段は小特共通、中学校下段は小中共通受験者(内数)</small>						
小学校	795 (61)	49 (3)	746 (58)	480 (38)	1.6	
中 学 校	国語	69 (4)	3 (0)	66 (4)	46 (3)	1.4
	社会	105 (9)	7 (0)	98 (9)	44 (4)	2.2
	数学	87 (12)	9 (2)	78 (10)	44 (4)	1.8
	理科	77 (9)	5 (0)	72 (9)	35 (7)	2.1
	音楽	47 (3)	8 (1)	39 (2)	16 (1)	2.4
	美術	17 (4)	2 (0)	15 (4)	10 (3)	1.5
	保健	138 (7)	9 (0)	129 (7)	44 (3)	2.9
	技術	10 (3)	0 (0)	10 (3)	7 (3)	1.4
	家庭	11 (0)	2 (0)	9 (0)	7 (0)	1.3
	英語	78 (5)	11 (1)	67 (4)	43 (3)	1.6
中計	639 (56)	56 (4)	583 (52)	296 (31)	2.0	
小中合計	1,434	105	1,329	776	1.7	

養護教員					
校種教科	志願者数	欠席者数	受験者数	合格者数	倍率
養護教員	158	13	145	50	2.9

※ 養護教員は、小・中学校、高等学校、特別支援学校の採用となる。

※ (倍率) = (受験者数) ÷ 合格者数

※ (受験者) には、一部受験者、昨年度補欠合格者も含む。

2 特別な選考等について

(1) 教職経験者を対象とした選考

校種等	志願者数	欠席者数	受験者数	合格者数
小学校	144	3	141	83
中学校	76	2	74	40
養護教員	35	2	33	11

(2) 国際貢献活動経験者を対象とした選考

校種等	志願者数	欠席者数	受験者数	合格者数
小学校	0	0	0	0
中学校	0	0	0	0
養護教員	0	0	0	0

(3) 身体障害者を対象とした選考

校種等	志願者数	欠席者数	受験者数	合格者数
小学校	1	0	1	0
中学校	0	0	0	0
養護教員	0	0	0	0

(4) 大学院修士課程1年生の特例受験者

校種等	志願者数	欠席者数	受験者数	合格者数
小学校	10	0	10	9
中学校	14	1	13	9
養護教員	1	0	1	0

(5) 大学院進学予定者の特例受験者

校種等	志願者数	欠席者数	受験者数	合格者数
小学校	12	0	12	6
中学校	12	2	10	7
養護教員	0	0	0	0

(6) 加点申請者

校種等	志願者数	欠席者数	受験者数	合格者数
小学校	195	9	186	138 (14)
中学校	71	6	65	49 (4)
養護教員	0	0	0	0 (0)

※ ( ) … 加点による合格者数(内数)

3 その他

(1) 志願者・合格者の最高年齢、最低年齢

校種等	志願者		合格者	
	最高年齢	最低年齢	最高年齢	最低年齢
小学校	59	20	55	22
中学校	53	20	48	22
養護教員	46	20	43	22

# 平成31年度教員採用第1次選考試験の結果

(高校教育課)

## 1 合格者数等について

教科・科目	志願者数	欠席者数	受験者数	合格者数	倍率
国語	88	14	74	39	1.9
歴史	110	16	94	22	4.3
地理	15	1	14	6	2.3
公民	40	6	34	10	3.4
数学	137	23	114	40	2.9
物理	38	8	30	9	3.3
化学	52	9	43	18	2.4
生物	53	3	50	18	2.8
地学	7	0	7	2	3.5
保健体育	198	23	175	20	8.8
音楽	16	4	12	4	3.0
美術	17	3	14	3	4.7
書道	20	1	19	3	6.3
外国語	82	7	75	32	2.3
家庭	19	5	14	6	2.3
農業	17	1	16	6	2.7
機械	11	0	11	6	1.8
電気・電子・通信	14	4	10	5	2.0
建築	6	1	5	3	1.7
土木	5	0	5	1	5.0
工業化学	3	0	3	2	1.5
商業	42	7	35	16	2.2
水産(栽培)	6	2	4	2	2.0
福祉	13	1	12	4	3.0
ネイティブ	6	0	6	3	2.0
合計	1,015	139	876	280	3.1

### <実習教諭> (特別選考試験)

	志願者数	欠席者数	受験者数	合格者数	倍率
農業実習	4	0	4	2	2.0
工業実習	2	0	2	1	2.0
合計	6	0	6	3	2.0

※ (倍率) = (受験者数) ÷ 合格者数

※ (受験者数) には一部受験者を含む

## 2 特別な選考等について

### (1) 教職経験者を対象とした選考

種類	志願者数	欠席者数	受験者数	合格者数	倍率
ア1	10	0	10	9	1.1
ア2・イ	58	1	57	17	3.4
ウ・エ	17	1	16	8	2.0
計	85	2	83	34	2.4

### (2) 国際貢献活動経験者を対象とした選考

	志願者数	欠席者数	受験者数	合格者数	倍率
生物・外国語	2	0	2	0	0.0

### (3) 博士号を取得した者を対象とした選考

科目	志願者数	欠席者数	受験者数	合格者数	倍率
物理	1	0	1	0	0.0
生物	5	0	5	2	2.5
合計	6	0	6	2	3.0

### (4) 民間企業等での勤務経験を有する者を対象とした選考

	志願者数	欠席者数	受験者数	合格者数	倍率
電電通	1	0	1	1	1.0

### (5) 医療機関等での勤務経験を有する者を対象とした選考

	志願者数	欠席者数	受験者数	合格者数	倍率
福祉	1	0	1	1	1.0

### (6) 身体障害者を対象とした選考

	志願者数	欠席者数	受験者数	合格者数	倍率
生物・電電通	2	0	2	0	0.0

### (7) 大学院修士課程1年生の特例受験者

	志願者数	欠席者数	受験者数	合格者数	倍率
	37	2	35	10	3.5

### (8) 大学院進学予定者の特例受験者

	志願者数	欠席者数	受験者数	合格者数	倍率
	36	5	31	11	2.8

### (9) 加点申請者

	志願者数	欠席者数	受験者数	合格者数	倍率
	236	34	202	98	2.1

## 3 平成31年度教員採用選考試験の結果発表について

### (1) 第1次選考試験結果

8月1日(水) 本人宛郵送。正午に県庁本館2階に合格者の受験番号を掲示し、ホームページでも公開。  
なお、実習教諭(特別選考試験)については第一次選考試験のみとなるが、合否については、8月初旬に所属長を通じて各受験者に通知する。

### (2) 第2次選考試験

8月20日(月)、21日(火)、22日(水)に静岡県立科学技術高等学校において実施予定。

### (3) 第2次選考試験結果

10月1日(月) 本人宛郵送および同日正午に掲示・ホームページ公開予定。

## 平成31年度教員採用第1次選考試験の結果

(特別支援教育課)

### 1 合格者数等について

特別支援学校教員						
校種教科	志願者数	欠席者数	受験者数	合格者数	倍率	
小学部	129	5	124	91	1.4	
中 学 部	国語	12	0	12	7	1.7
	社会	44	4	40	25	1.6
	数学	9	0	9	5	1.8
	理科	4	0	4	2	2.0
	音楽	15	2	13	6	2.2
	美術	12	0	12	6	2.0
	保体	165	7	158	58	2.7
	技術	2	0	2	2	1.0
	家庭	3	0	3	3	1.0
	英語	11	0	11	6	1.8
中計	277	13	264	120	2.2	
自立活動	1	0	1	1	1.0	
合計	407	18	389	212	1.8	

※(倍率) = (受験者数) ÷ (合格者数)

※(受験者)には、一部受験者、一次試験免除者も含む

### 2 特別な選考等について

#### (1) 教職経験者を対象とした選考

区分	志願者数	欠席者数	受験者数	合格者数	倍率
ア1	9	0	9	9	1.0
イ	138	2	136	68	2.0
ウ、エ	26	3	23	13	1.8
合計	173	5	168	90	1.9

#### (2) 看護師経験を有する者を対象とした選考

校種等	志願者数	欠席者数	受験者数	合格者数	倍率
特別支援	1	0	1	1	1.0

#### (3) 国際貢献活動経験者を対象とした選考

校種等	志願者数	欠席者数	受験者数	合格者数	倍率
特別支援	0	0	0	0	0.0

#### (4) 身体障害者を対象とした選考

校種等	志願者数	欠席者数	受験者数	合格者数	倍率
特別支援	4	0	4	3	1.3

#### (5) 大学院修士課程1年生の特例受験者

校種等	志願者数	欠席者数	受験者数	合格者数	倍率
特別支援	1	0	1	1	1.0

#### (6) 大学院進学予定者の特例受験者

校種等	志願者数	欠席者数	受験者数	合格者数	倍率
特別支援	1	0	1	1	1.0

#### (7) 加点申請者

校種等	志願者数	欠席者数	受験者数	合格者数
特別支援	49	2	47	37(0)

※( ) …… 加点による合格者数(内数)

### 3 平成31年度教員採用選考試験の結果発表について

#### (1) 第1次選考試験結果

8月1日(水) 本人宛郵送。正午に、県庁本館2階に合格者の受験番号を掲示し、ホームページでも公

#### (2) 第2次選考試験

8月20日(月)、21日(火)に静岡県立科学技術高等学校において実施予定。

#### (3) 第2次選考試験結果

10月1日(月) 本人宛郵送および同日正午に掲示・ホームページ公開予定。





配布報告

平成 30 年 8 月 22 日

(件名)

平成 31 年度使用教科用図書採択結果 (市町立小・中学校)

(義務教育課)

平成 31 年度の 1 年間、小学校で使用する教科用図書及び平成 31 年度から 32 年度までの 2 年間、中学校で使用する教科用図書「特別の教科 道徳」の市町教育委員会による採択が終了し、下記のとおり決定した。

【小学校教科用図書一覧】

採択地区	国語	書写	社会	地図	算数	理科	生活
賀 茂	学図	学図	東書	東書	学図	大日本	学図
田 方	学図	学図	東書	帝国	学図	東書	東書
駿東沼津	学図	学図	東書	帝国	学図	東書	学図
富 士	教出	教出	教出	帝国	学図	啓林館	教出
静 岡	光村	光村	教出	帝国	学図	大日本	光村
志 太	光村	光村	教出	帝国	学図	大日本	教出
榛 原	教出	教出	教出	帝国	学図	大日本	東書
小 笠	光村	光村	教出	帝国	学図	東書	教出
磐田周智	光村	光村	東書	帝国	学図	東書	東書
浜 松	光村	光村	東書	帝国	教出	大日本	東書
湖 西	光村	光村	東書	帝国	教出	大日本	東書

【中学校教科用図書一覧】

採択地区	音楽	図工	家庭	保健
賀 茂	教芸	日文	東書	東書
田 方	教芸	日文	開隆堂	東書
駿東沼津	教芸	日文	開隆堂	東書
富 士	教芸	開隆堂	開隆堂	東書
静 岡	教出	日文	開隆堂	大日本
志 太	教芸	開隆堂	開隆堂	東書
榛 原	教芸	日文	開隆堂	東書
小 笠	教芸	開隆堂	開隆堂	東書
磐田周智	教芸	日文	開隆堂	学研
浜 松	教芸	開隆堂	開隆堂	東書
湖 西	教芸	開隆堂	開隆堂	東書

採択地区	特別の教科 「道徳」
賀 茂	学研
田 方	東書
駿東沼津	東書
富 士	日文
静 岡	東書
志 太	光村
榛 原	教出
小 笠	東書
磐田周智	日文
浜 松	学図
湖 西	日文

東書…東京書籍

学図…学校図書

光村…光村図書出版

日文…日本文教出版

大日本…大日本図書

教出…教育出版

帝国…帝国書院

光文…光文書院

開隆堂…開隆堂出版

教芸…教育芸術社

啓林館…新興出版社啓林館

学研…学研教育みらい



平成 30 年 8 月 22 日

## 静岡県教育情報化推進ワークショップ 2018

(静岡県経営管理部 ICT 推進局 ICT 政策課)

(静岡県教育委員会教育政策課)

### 1 目的

静岡県教育委員会では、県の総合計画を踏まえながら、新たな静岡県教育振興基本計画を平成 30 年 3 月に策定し、教育の情報化を推進しているところである。情報教育の推進や、校務の情報化、教科指導における ICT 機器活用などに焦点を当て、市町と県の情報教育に関わる担当者が組織横断的に情報交換・共有できる場を設け、県や市町の教育委員会のみならず首長部局との相互の連携・協力も図り、教育の情報化を推進する。

### 2 テーマ

新学習指導要領に向けた教育の情報化について  
～主体的・対話的で深い学びの実現～

### 3 対象

市町関係職員（首長部局及び教育委員会）、県関係職員（知事部局及び教育委員会）及び県内教職員（私学関係者を含む）

### 4 概要

- (1) 開催名 静岡県教育情報化推進ワークショップ 2018
- (2) 日時 平成 30 年 8 月 31 日（金） 午後 1 時から 4 時 30 分まで
- (3) 会場 静岡県教育会館（静岡市葵区駿府町 1-12）
- (4) 参加者 3 の対象のとおり 100 名程度
- (5) 主催 経営管理部 ICT 推進局 ICT 政策課と教育委員会教育政策課との共催
- (6) 内容 教育情報化推進担当者等による講演と参加型のグループワーク等

#### ア 基調講演

##### (ア) 文部科学省の取組について

文部科学省生涯学習政策局情報教育課情報教育振興室  
室長 折笠 史典 氏

##### (イ) 総務省の取組について

総務省東海総合通信局情報通信振興課  
課長 竹田 真 氏

#### イ 講演

川根本町の教育情報化の取組

川根本町教育委員会 教育総務課 課長補佐 宮島 明利 氏

ウ 参加型のグループワーク

新学習指導要領実施に向けた教育の情報化における取組について他の自治体と情報共有及び発表、登壇者から講評等

エ ICT機器展示

5 タイムスケジュール

時刻	内容
12:00—	受付（機器展示）
13:00—13:10	開会、挨拶
13:10—13:50	基調講演（文部科学省）
13:50—14:30	基調講演（総務省）
14:30—14:40	休憩（機器展示）
14:40—15:00	講演（川根本町教育委員会）
15:00—15:10	休憩（機器展示）
15:10—16:20	参加型のグループワーク
16:20—16:30	閉会・散会

6 参加人数

8月16日現在

	首長部局	教育委員会	計	備考
市	6名（5市）	28名（20市）	34名	23市中20市
町	2名（1町）	7名（6町）	9名	12町中6町
国	1名（総務省）	1名（文部科学省）	2名	
県	8名（I政）	1名（教育監） 11名（教政） 1名（高教） 1名（静西） 4名（総合セ） 2名（他）	28名	
小計	17名	56名	73名	
私学	—	—	1名	
一般	—	—	20名	一般県民・企業等
計			94名	